

集落支援だより

No.18



美しい!
イワヒバ群落!

問い合わせ

岩国市中山間地域振興室
集落支援員 金丸 恵子

柱島群島点検結果（人口・世帯数）

地域の皆様のご協力により、集落点検を実施しましたので、その結果をご報告いたします。
ご協力いただき、ありがとうございました。

尚、本集計は集落点検の結果によるものであり、市が公表している人口、世帯数とは異なる場合があります。

令和7年の調査結果

	世帯数	人口	70代未満	70代	80代以上
柱島	54	75	24	17	34
端島	6	8	4	1	3
黒島	6	7	1	2	4
合計	66	90	29	20	41

令和元年の調査結果

	世帯数	人口	70代未満	70代	80代以上
柱島	83	124	31	37	56
端島	16	21	4	4	13
黒島	7	9	1	4	4
合計	106	154	36	45	73

集落点検は前任の支援員さんが報告してから7年経過していますが、圧倒的な人口減少に驚きました。

端島、柱島は約40パーセント減と結果は、上記の通りです。平成の内に各島にあった小中学校は、相次いで休校となり現在に至っています。家屋は遠目でみると人が住んでいるように見えますが、近づくると荒れているのがよくわかります。イノシシによる農作物の被害は増え続け、また、空き家ばかりでなく、住んでいる家にも侵入して家人を驚かせています。

地域の将来について、様々な課題が見えてくる一方で、地域内では、新たな取り組みや活動も少しずつ始まっています。例えば、籠牡蠣養殖の挑戦やアサギマダラが飛来する環境づくりのためのフジバカマ植栽、レモン栽培など、それぞれ地域をもりあげようとする動きがあります。こうした取り組みが広がっていくことは、島にとって大きな力になることが、期待されます。今後も、島民の皆さんの思いやアイデアを大切にしながら島の魅力や可能性について考えていくことが大切だと思います。



パネル展開催

場所：本庁 1F ロビー

日時：R8.3.3~3.16

恒例のパネル展が、今年も開催されました。柱島群島のシーグラスは賛同者も増えレパートリーも広がりました。「柱島自然体験学習」が、今年度で最後となるのは、淋しいかぎりです。子供たちの笑顔を忘れないよう心に留め置きます。



柱島・黒島・端島 のみなさま

3年間ありがとうございました。

集落支援員として、3年間島に通わせていただきましたが、任期満了に伴い柱島群島を離れることになりました。

初年度は清掃活動や夏の小学生のキャンプ等、イベントに参加するだけで、精一杯でした。

具体的にどうい支援をすれば島の方々に寄り添った活動ができるのか、人間関係を含めて悩みました。3年たった現在でも正解を得ていません。自治会の集まりに参加したり、島づくり推進協議会の皆さんと協議をする場をもっと設ければ良かったと反省しきりです。世帯訪問して、お一人おひとりから貴重な人生経験をお聞きすることができたのは、私の今後の生き方にもきっと役に立つと思います。

自然豊かな、しかし、離島という厳しい環境で生活してこられた島民のみなさまには、人生の先輩として、敬意を表さずにはられません。一日でも長く、元気で島で過ごされますよう念じております。

ありがとうございました。

集落支援員 金丸恵子

